

令和6年度行政評価 施策評価シート （令和5年度実績）

施策名 環境保全の推進

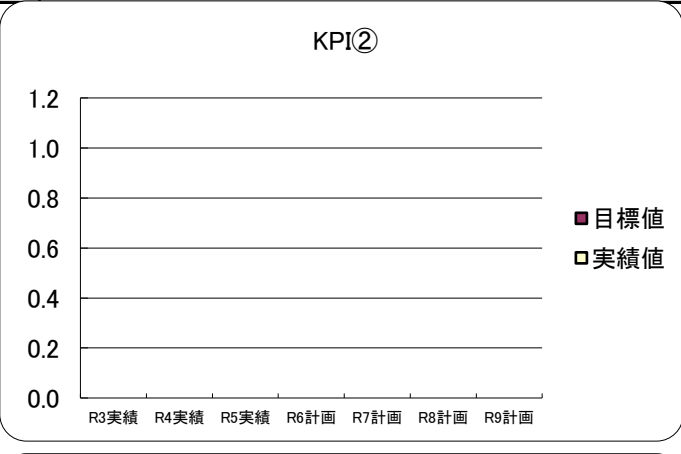
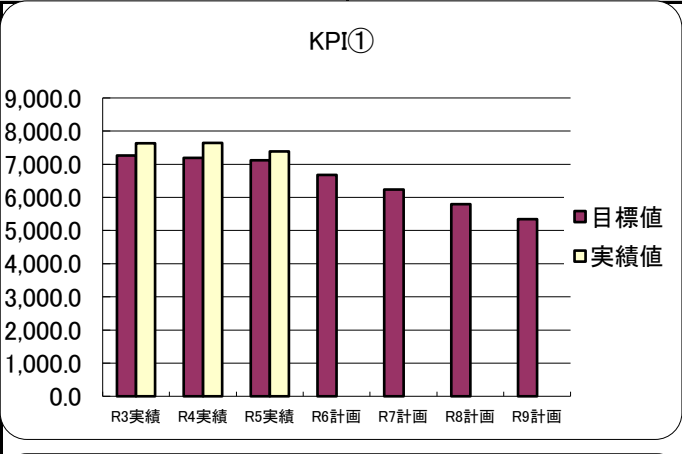
					施策コード	5050202		
1. 施策の担当								
主管課		生活産業部 環境衛生課						
関係課								
2. 総合計画における位置づけ								
総合計画		政策	第5章 安全でひとと環境にやさしいまちづくり（安全・防災・環境）			節	第2節 環境衛生・環境保全	
		施策	環境保全の推進					
基本方針								
・生活環境の保全をはじめ、環境美化活動を推進します。								
現況と課題								
・公害の未然防止や現状把握のため、事業所へのパトロールの強化と啓発、指導が必要です。 ・地球温暖化への負荷を低減させるため、温室効果ガスの排出削減が求められています。 ・ごみの路上投棄や不法投棄がなくなり、環境が悪化し、美観上も問題が生じており、不法投棄等をさせない環境づくりを進める必要があります。								
施策目標								
対象（誰を、何を、どこを）								
市民								
意図（どのような状態にしたいのか）								
公害の発生源に対する規制や環境への負荷の低減のために必要な対応をとることにより、健康で安全な生活を営むことのできる良好な環境を保全します。								
3. 市民ニーズ								
		R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
満足度（偏差値）		51.9						
重要度（偏差値）		50.8						
4. 施策にかかるコスト								
		単位	R4決算	R5決算				
コストの内訳	人件費	千円	147,355	121,862				
	事業費		28,958	28,640				
	フルコスト		176,313	150,502				
財源内訳	国庫支出金	千円	0	0				
	府支出金		7,729	9,327				
	市債		0	0				
	その他		13,433	12,541				
	一般財源1（＝フルコスト－特定財源）		155,151	128,634				
	一般財源2（＝直接事業費－特定財源）		7,796	6,772				
5. 施策の重要業績成果指標（KPI）								
① KPI 1		温室効果ガス（CO2）の年間総排出量						
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画	
目標値	7,266.0	7,193.0	7,120.0	6,676.8	6,233.6	5,790.4	5,347.3	
実績値	7,634.0	7,642.0	7,387.0					
達成度	95.2	94.1	96.4					
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠			目標達成・未達成の理由・背景			
地球温暖化への負荷を低減させるため、温室効果ガスの排出削減が求められています。市の事務及び事業に関する温室効果ガス総排出量を把握することで、排出抑制が進んでいるかがわかります。		政府実行計画は、2030（令和12）年度の温室効果ガス総排出量を2013（平成25）年度比で50％削減することを目指していることをふまえ、目標値を設定しています。			一部施設照明のLED化により、エネルギー使用量の削減したが、令和5年度から新たに稼働した施設があり、目標達成出来なかった。			

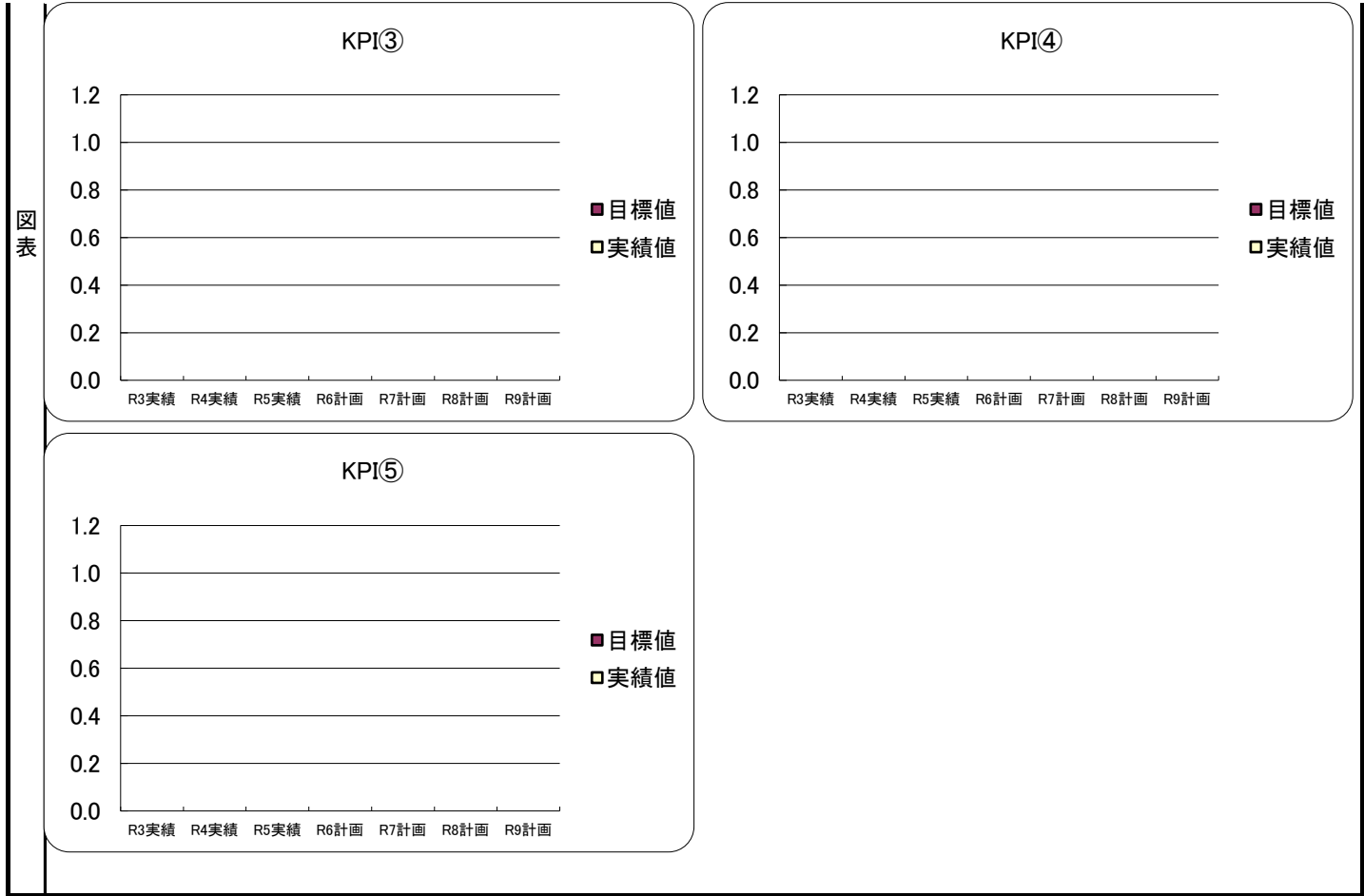
② KPI 2							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

③ KPI 3							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

④ KPI 4							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			

⑤ KPI 5							
項目	R3実績	R4実績	R5実績	R6計画	R7計画	R8計画	R9計画
目標値							
実績値							
達成度							
KPI設定の根拠		KPI目標数値の設定根拠		目標達成・未達成の理由・背景			





6. 施策の事後評価			
一次評価 (担当課による評価)	判定項目	評価点	評価理由、今後の方向性等
	施策の成果レベル (過去の推移、周辺市との比較なども含む)	(4点中) 3	温室効果ガス総排出量については、増減はあるものの減少傾向であり、省エネ意識、節電意識は定着していると思われる。
	施策に対する市民ニーズ	(3点中) 2	市民アンケートの施策に対する満足度は、51.2 (H19)、51.5 (H24)、46.6 (H30)、62.7 (R5)に推移。生活環境やポイ捨てや路上喫煙については、市民に対して身近な問題である。
	施策を取り巻く状況 (法令等の動向、国・府の政策の動向、社会潮流など)	(3点中) 2	2018 年に公表された気候変動に関する政府間パネル (IPCC) 報告書では、産業革命前からの平均気温上昇の幅を 1.5℃に抑えるためには、2050 年までにCO2 排出量を実質ゼロとすることが必要だと科学的に示されています。本市においても、2021年9月に泉佐野市気候非常事態宣言をし、2050年度までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指し努力しております。
	合計点	(10点中) 7点	
	総合評価	B	地球温暖化を感じさせる異常気象が続き、来庁者も含め熱中症等の危険も有り、空調の使用を抑制するのは限界がある。悪質な不法投棄には、警察と連携し、対処している。犬フンの放置には、啓発広報活動を行うとともに巡視員による取り締まりも強化し、減少に努めている。
二次評価 (政策推進課・行財政管理課による評価)		B	KPIの目標値を下回っているものの、温室効果ガス総排出量は減少傾向であり、省エネ意識、節電意識は定着していると思われる。満足度・重要度がともに大きく上昇しており、重要な施策ではあるので、継続して目標値の達成に努められたい。
三次評価 (理事者による評価) ※二次評価と異なる場合など記載		B	

7. 施策を構成する事務事業							
事務事業			R5年度決算額			R6年度予算	一次評価
	予算コード	事務事業名	人件費	事業費	一般財源		
1	01009400	自転車等駐車場運営事業					B
2	01009500	放置自転車対策事業					B
3	01029300	公害対策事業	19,670	7,325	-5,524	0	B
4	01038190	クリーン推進事業	102,192	21,315	12,296	0	B
合計			121,862	28,640	6,772	0	

令和6年度行政評価 事務事業評価シート(令和5年度実績)

事務事業コード		040202020		予算コード		01009400		従事人員(人)		投入コスト(千円)		評価		評価点		一次評価		B			
事務事業名		自転車等駐車場運営事業						正規職員数		0.73		国庫支出金		0		有効性		A		平成29年度より指定管理者制に移行した。	
担当課		道路公園課						嘱託職員数		0.6		府支出金		0							
根拠法令等		市単独事業						臨時職員数		0		市債		0		効率性		C			
		■条例・規則						歳出(千円)				その他		79,678		妥当性		A			
		泉佐野市立自転車等駐車場の設置及び使用に関する条例 同条例施行規則						人件費総額		8,172		一般財源		22,051							
												減価償却費		0		受益者負担		A			
												事業費		93,557							
事務事業類型		運営事業						フルコスト(千円)		101,729		緊急性				A		事務事業実施内容			
実施手法		全部委託						市民1人当たりコスト(円)		1,027						A		鶴原第2駐輪場が老朽化のため、南海鶴原駅海側に鶴原第2駐輪場を移転する。平成28年4月オープン。 平成30年8月、ホテル建設にともない、りんくう自転車置場が移転した。			
対象								活動指標		R5実績		公的関与				C					
不特定の市民				対象数				市営自転車置場設置数(有料)		9.0											
鉄道駅へのアクセスに自転車・原動機付自転車を使用する方								市営自転車置場設置数(無料)		0.0		実施主体・委託化				C					
事業の内容								市営自転車置場収容台数		5,409.0											
市内6駅周辺の9か所に自転車置場を設置し、指定管理者により管理・運営を実施する。												他の事務事業との関連				C					
								成果指標		R5実績		透明性				B					
								自転車・原付 1日利用台数(台)		192.3											
								自転車・原付 月極利用1日当たり台数(台)		2,987.2		財政健全化計画		該当なし							
								自転車置場利用率稼働率(%)		58.8											
								撤去自転車台数(台)		164.0		財政健全化の取組		該当なし							
								コスト指標		R5実績		改革改善プラン達成度		該当なし							
								1日当り自転車置場運営に係るコスト(円)		339,096.7											
1日当り自転車置場売上(円)		240,356.0																			
事業の目的																					
鉄道駅に自転車・原動機付自転車でアクセスする方に駐輪場所を提供することで、スムーズな乗降を実現し、公共交通機関の利便性を向上させるとともに、放置自転車を防止し、快適な都市環境と円滑な交通の確保を図る。																					

事務事業コード		040202050		予算コード		01009500		従事人員(人)		投入コスト(千円)		評価		一次評価		B			
事務事業名		放置自転車対策事業		正規職員数		0.28		国庫支出金		0		有効性		A		平成29年度より駐輪場指定管理者へ本業務を随意契約している。			
担当課		道路公園課		嘱託職員数		0.4		府支出金		0									
根拠法令等		市単独事業 ■条例・規則 ■要綱・要領 泉佐野市自転車等の駐車秩序に関する条例・同条例施行規則		臨時職員数		0		市債		0		効率性		B					
				歳出(千円)		208		その他		208		妥当性		A					
				人件費総額		3,761		一般財源		14,638		減価償却費		0				受益者負担	
								事業費		11,085									
事務事業類型		運営事業		フルコスト(千円)		14,846		緊急性				C		事務事業実施内容					
実施手法		全部委託		市民1人当たりコスト(円)		150						C		撤去台数166台					
対象				活動指標		R5実績		公的関与				C							
その他		対象数		撤去作業回数		103.0													
放置自転車禁止指導整理区域内に放置している自転車				撤去台数		164.0		実施主体・委託化				C							
事業の内容								他の事務事業との関連				C							
市内各駅周辺の放置自転車禁止指導整理区域内において放置自転車の状況により、定期的に放置自転車への警告・撤去を行う。放置自転車の告示・照会、所有者から撤去保管手数料を徴収し、再度放置しない旨の誓約書の提出を求める。業務を民間業者へ委託している。				成果指標		R5実績		透明性				B							
				返還台数		64.0													
								財政健全化計画				該当なし							
								財政健全化の取組				該当なし							
						コスト指標		R5実績		改革改善プラン達成度								該当なし	
						撤去自転車1台当たりの経費		90,524.3											
事業の目的																			
自転車等の駐車秩序を確立することにより、都市環境の悪化を防止し、緊急時活動の阻害防止並びに通行機能及び歩行者の安全の保持を図ることを目的としている。																			

令和6年度行政評価 事務事業評価シート(令和5年度実績)

事務事業コード	040302040	予算コード	01029300	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価		B
事務事業名	公害対策事業			正規職員数 2.41	国庫支出金 0	有効性	B	市域内における生活環境の保全、公害問題の解決をはかっていく。		
担当課	環境衛生課			嘱託職員数 0	府支出金 9,145					
根拠法令等	法定受託以外の法令			臨時職員数 0	市債 0	効率性	A			
	■法律・政令・省令 ■条例・規則 ■要綱・要領			歳出(千円)	その他 3,704					
	騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、大気汚染防止法、ダイオキシン類対策特別措置法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、PRTR法、特定工場における公害防止組織の整備に関する法律大阪府生活環境の保全等に関する条例等環境関係法令すべて、泉佐野市家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置費補助金交付要綱、及び泉佐野市土砂埋立て等の規制に関する条例			人件費総額 19,670	一般財源 14,146	妥当性	A			
					減価償却費 0					
					事業費 7,325	受益者負担	該当なし			
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	26,995	緊急性	C	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	272			典型七公害に関する事務及び地球温暖化関係事務		
対象				活動指標	R5実績	公的関与	A			
不特定の市民	対象数			苦情受付数	66.0					
泉佐野市民及び近隣の周辺住民				届出受付数	378.0	実施主体・委託化	B			
事業の内容				公害関係事業場立入検査件数	143.0					
生活環境の保全、公害に関する苦情の解決のため以下の業務を行っている。 ①規制基準適否について測定を実施し、苦情者へは説明、事業場（行為者）へは行政指導、公害関係届出事業場への立ち入り検査 ②騒音規制法、振動規制法及び悪臭防止法に基づく規制地域及び規制基準等の指定（第2次一括法による法改正、平成23年度告示、平成24年4月1日より実施） ③公害届出事業場の届出受付業務 ④特定建設作業実施届出書受付業務 ⑤りんくうタウン進出事業場公害防止協定締結業務 ⑥市報等による環境情報啓発等業務 ⑦家庭用燃料電池コージェネレーションシステム設置費補助金交付業務 ⑧土砂埋立て等の規制に関する業務				環境対策測定調査回数	11.0	他の事務事業との関連	B			
					95.0					
				成果指標	R5実績	透明性	C			
				苦情処理数	66.0					
				届出受理件数	378.0	財政健全化計画	該当なし			
				公害関係事業場立入検査指導件数	143.0					
				環境対策測定調査結果把握数	11.0	財政健全化の取組	A			
					95.0					
				コスト指標	R5実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
				苦情処理数1件あたりの経費	409,015.2					
				届出受理件数1件当たりの経費	71,415.3					
				立入件数1件当たりの経費	188,776.2					
事業の目的	生活環境の保全。公害問題の解決。									

事務事業コード	040302020	予算コード	01038190	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価		B
事務事業名	クリーン推進事業			正規職員数 10.26	国庫支出金 0	有効性	B	市民の環境美化意識向上に貢献できていると判断する。		
担当課	環境衛生課			嘱託職員数 5	府支出金 182					
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	効率性	B			
	■条例・規則			歳出(千円)	その他 8,837					
	泉佐野市環境美化推進条例（平成24年1月1日一部改正）			人件費総額 102,192	一般財源 114,488	妥当性	B			
					減価償却費 0	受益者負担	該当なし			
					事業費 21,315					
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	123,507	緊急性	D	事務事業実施内容		
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	1,247			市内各地域のクリーン活動運営事業・不法投棄等対策事業・早朝駅前クリーン活動運営事業・不法屋外広告物対策事業・空地に関する啓発事業・路上喫煙対策事業・環境美化活動協力員事業・環境美化活動協力事業所事業・放置フンGメン委託事業・環境巡視員事業・動物適正飼養啓発事業・花とみどりのボランティア活動支援事業・まち美化清掃委託事業。どうぶつ基金との連携。		
対象				活動指標	R5実績	公的関与	C			
不特定の市民	対象数			クリーン活動回数	403.0					
事業の内容				不法投棄物の受付数	88.0	実施主体・委託化	B			
清潔で緑豊かな泉佐野市の実現を図るため以下の事業を実施している。 ①市内クリーン活動（町会、自治会等の清掃活動に対し、ごみ収集・報償金支給） ②不法投棄物の収集運搬及びその事業対策 ③9月（環境美化月間）の取組 ④不法屋外広告物の処理及びその対策 ⑤空地に関する啓発業務 ⑥泉佐野市環境美化活動協力員・協力事業所登録制度の運営 ⑦放置フン対策等委託業務（放置フンGメン） ⑧放置フン及び路上喫煙対策（環境巡視員） ⑨動物適正飼養に関する啓発業務 ⑩花とみどりのボランティア活動支援業務 ⑪まち美化清掃委託業務				不定期ごみの収集作業	1,632.0					
				早朝駅前クリーン活動者数	132.0	他の事務事業との関連	B			
				不法屋外広告物撤去枚数	24.0					
				成果指標	R5実績	透明性	C			
				クリーン活動箇所数	69.0					
				不法投棄物の処理件数	88.0	財政健全化計画	該当なし			
				駅周辺清掃委託件数	6.0					
				早朝駅前クリーン活動箇所数	9.0	財政健全化の取組	該当なし			
				不法屋外広告物撤去枚数	24.0					
				コスト指標	R5実績	改革改善プラン達成度	該当なし			
事業の目的	泉佐野市環境美化推進条例に基づき、清潔で緑豊かな泉佐野市の実現を図る。			1km辺りの経費	2,185,577.7					